

岩手県感染症週報

平成16年第45週（11月1日～11月7日）

岩手県結核 感染症情報センター

第45週の概要

- | | | | |
|----------------------------|---|-----------------------------|--|
| 1 類感染症
2 類感染症
3 類感染症 | } | 患者発生 の報告はありませ
ないで
した。 | 4 類感染症
・患者発生 の報告はありませ
ないで
した。
5 類感染症（全数把握対象疾患）
・患者発生 の報告はありませ
ないで
した。 |
|----------------------------|---|-----------------------------|--|

5 類感染症（定点把握対象疾患）

・インフルエンザは、本県ではまだ患者発生 の報告はありませんが、全国では前々週頃から患者が増え始めています。患者数の多い都道府県は東京都、大阪府、福岡県などであり、小学校や幼稚園における集団感染例も報告されています。

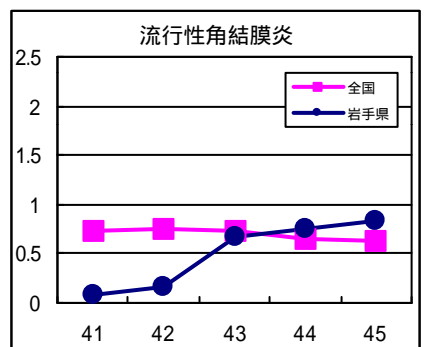
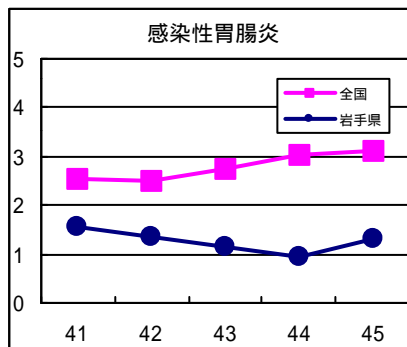
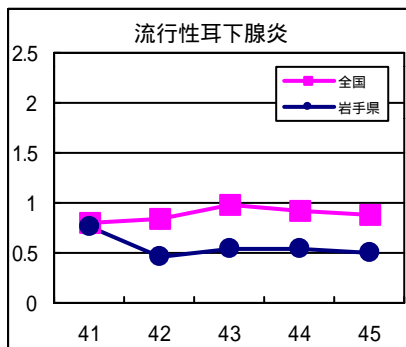
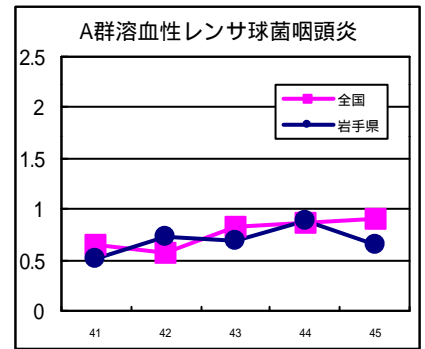
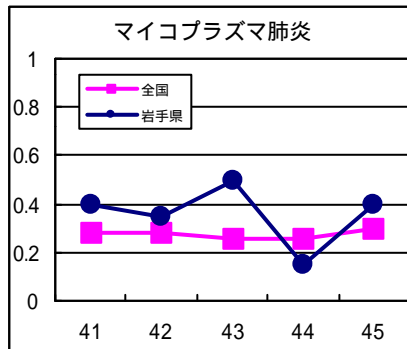
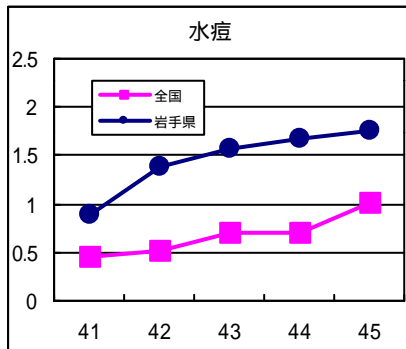
インフルエンザはふつうの「かぜ」とは違い、急な発熱（38 以上）や関節痛、倦怠感などの全身症状を引き起こします。感染の予防には、第一に予防接種が重要であり、特に高齢者や呼吸器に疾患を持つ方々にはできるだけ早めにワクチンを接種することが大切です。また、発症が疑われたら早めに医療機関を受診し、治療を受けることで症状が大幅に緩和されます。

・水痘（水ぼうそう）は、引き続き各地で患者が増加しています。

・感染性胃腸炎は、盛岡、花巻、北上の県央地区を中心に患者が増加し始めました。これから冬にかけて流行する感染性胃腸炎は、いわゆる「お腹にくるかぜ」が多く、症状は微熱、嘔吐、下痢などです。感染力がたいへん強いので、患者の汚物処理時には二次感染を引き起こさないよう十分な注意が必要です。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向	
		41	42	43	44	45		
インフルエンザ	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.02	0.03		
咽頭結膜熱	岩手県	0	0.03	0.08	0.08	0.03	→	
	全国	0.13	0.11	0.12	0.12	0.12		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.51	0.73	0.68	0.89	0.65	→	
	全国	0.64	0.58	0.83	0.87	0.9		
感染性胃腸炎	岩手県	1.57	1.35	1.14	0.95	1.32	→	
	全国	2.53	2.49	2.76	3.02	3.13		
水痘	岩手県	0.89	1.38	1.57	1.68	1.76	↗	
	全国	0.45	0.52	0.7	0.7	1.01		
手足口病	岩手県	0.38	0.73	0.35	0.46	0.11	→	
	全国	1.15	1.02	0.99	0.98	0.9		
伝染性紅斑	岩手県	0.14	0.3	0.3	0.35	0.24	→	
	全国	0.09	0.1	0.11	0.12	0.13		
突発性発疹	岩手県	0.68	0.46	0.54	0.43	0.32	→	
	全国	0.7	0.65	0.67	0.69	0.62		
百日咳	岩手県	0	0.05	0.03	0.03	0	→	
	全国	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01		
風疹	岩手県	0	0	0.03	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01		
ヘルパンギーナ	岩手県	0.97	0.43	0.35	0.51	0.43	→	
	全国	0.24	0.18	0.14	0.12	0.09		
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		
流行性耳下腺炎	岩手県	0.76	0.46	0.54	0.54	0.51	→	
	全国	0.79	0.84	0.98	0.91	0.87		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01		
流行性角結膜炎	岩手県	0.08	0.17	0.67	0.75	0.83	→	
	全国	0.74	0.75	0.74	0.65	0.64		
RSウイルス感染症（患者報告数）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	68	68	105		0		
細菌性髄膜炎	岩手県	0.05	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.04	0.03	0.03	0.04	0.05		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.4	0.35	0.5	0.15	0.4	→	
	全国	0.28	0.28	0.26	0.26	0.3		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0.01	0.01	0.01	0.01		
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0.05	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		

【流行傾向の見方】

- 無印：ほとんど患者が発生していません
- ：患者が発生しています
- ↗：警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↘：多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）									(患者発生数)	
分類	疾病名	岩手県					全国			
		(週) 41	42	43	44	45	累計	45	累計	
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0	
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
二類 感染症	コレラ	0	0	0	0	0	1	1	79	
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	3	5	514	
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	0	60	
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	2	77	
	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0	
三類	腸管出血性大腸菌感染症	2	1	3	0	0	75	35	3388	
四、 五類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	0	6	500	
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	0	24	
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	オウム病	0	0	0	0	0	0	0	39	
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	急性ウイルス性肝炎	0	0	0	0	0	0	3	256	
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	7	
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	91	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	0	0	0	0	2	0	142	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	49	
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	0	9	971	
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	6	
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	2	1	75	
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	20	
	先天性風疹症候群	0	0	0	0	0	0	0	8	
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ツツガムシ病	0	0	0	0	0	0	1	114	
	デング熱	0	0	0	0	0	0	2	43	
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	59	
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	5	
	乳児ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	0	
	梅毒	0	0	0	0	0	0	6	429	
	破傷風	0	0	0	0	0	1	1	88	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	44	
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	0	
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0	
	マラリア	0	0	0	0	0	0	0	62	
	ライム病	0	0	0	0	0	0	0	4	
	レジオネラ症	0	0	0	0	0	1	6	130	
ウエストナイル熱	0	0	0	0	0	0	0	0		

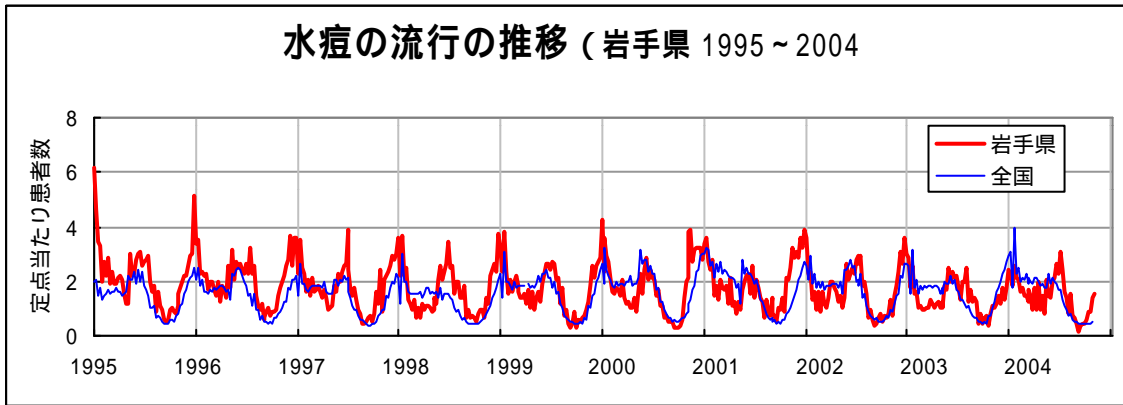
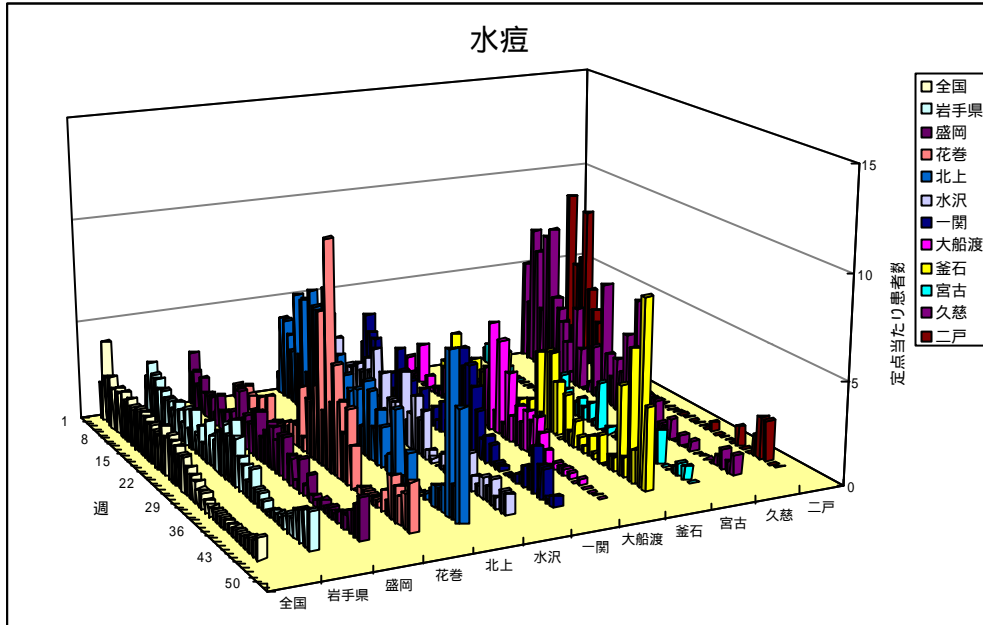
昨年11月5日に感染症法が改正されたことに伴い、調査対象疾患が一部改正されましたが、本週報では当面の間、改正前の分類による情報をお届けしております。
できるだけ早い時期に、新しい分類による情報をお届けするよう準備していますので、ご了承ください。

今注目の感染症

水痘

水痘は、本県では例年、年2回の流行を繰り返しています。これから年末の流行のピークに向けて各地で患者が増加することが予想されます。

感染の予防にはワクチンが効果があります。満1歳から接種できるので、できるだけ早い時期に予防接種を受けることが大切です。健康な小児では、ワクチンを接種しても罹患することがありますが、水疱のでき方も少なく軽症です。



病原体検出情報

- ・無菌性髄膜炎の患者の咽頭拭い液からエコーウイルス6型を1例分離検出しました。
- ・流行性角結膜炎の患者の結膜拭い液からアデノウイルス3型を2例、アデノウイルス19型を1例分離検出しました。
- ・上気道炎の患者の咽頭拭い液からエコーウイルス3型を1例分離検出しました。
- ・下気道炎の患者の咽頭拭い液からエコーウイルス3型を1例分離検出しました。

集団感染情報

この週には集団感染情報はありません。

医療機関からの情報

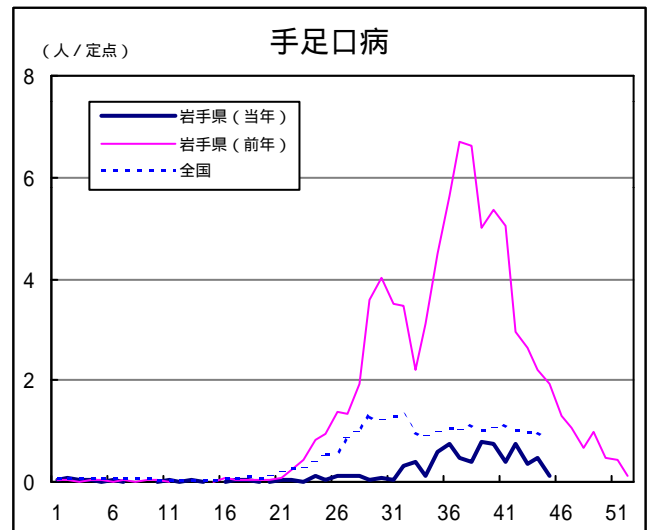
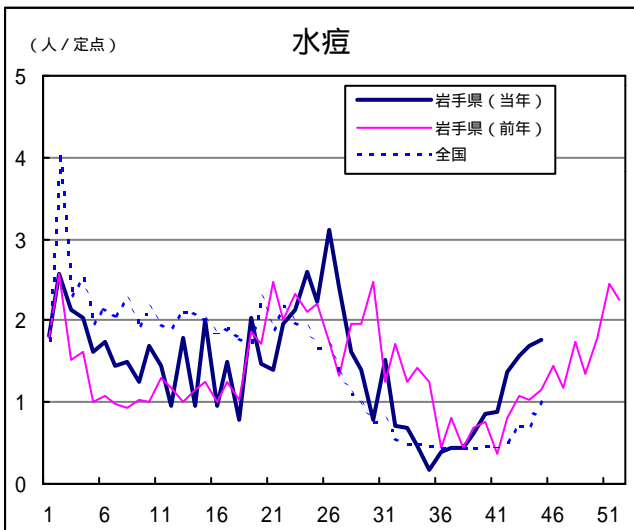
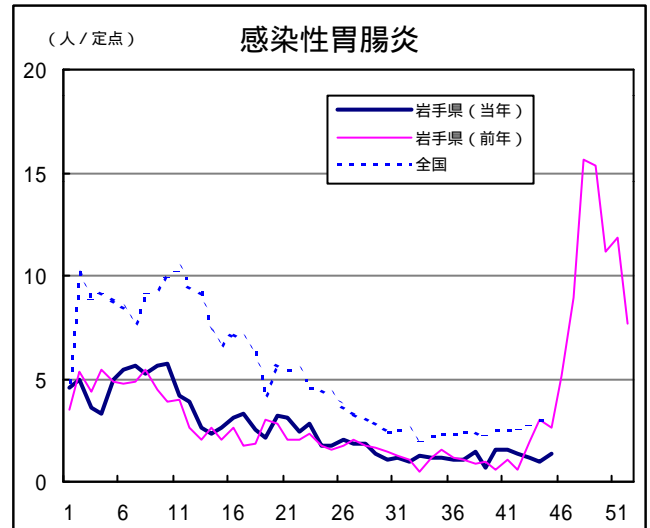
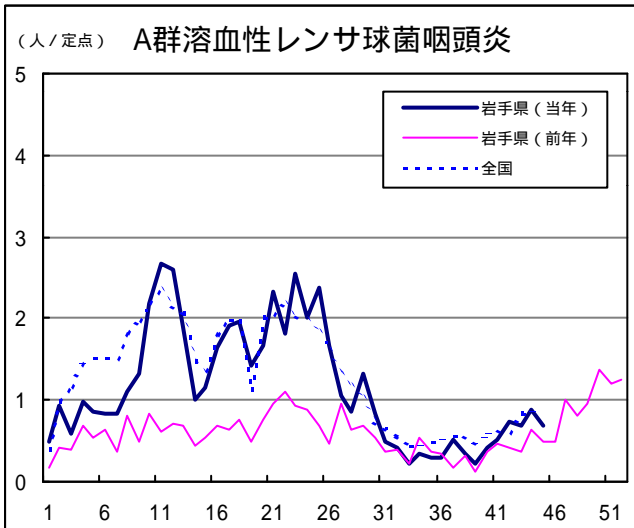
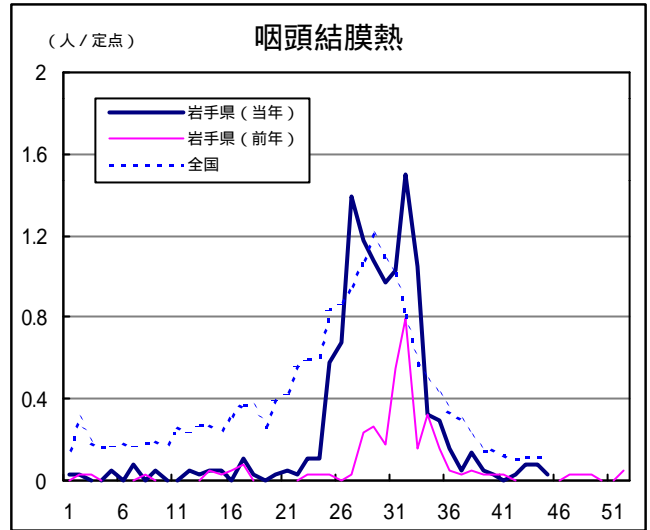
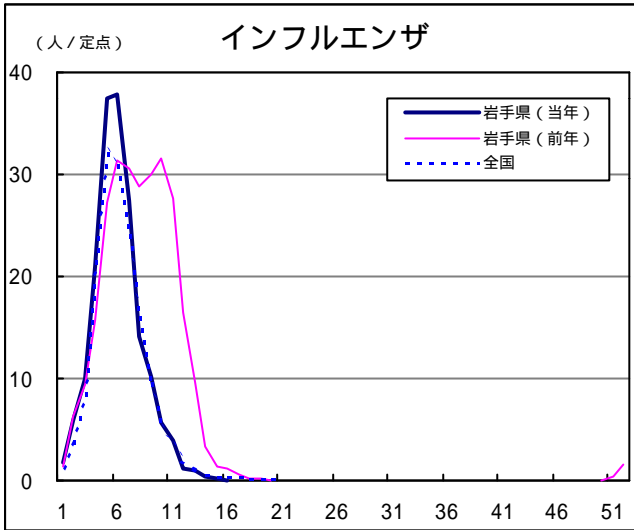
この週には医療機関からの情報はありません。

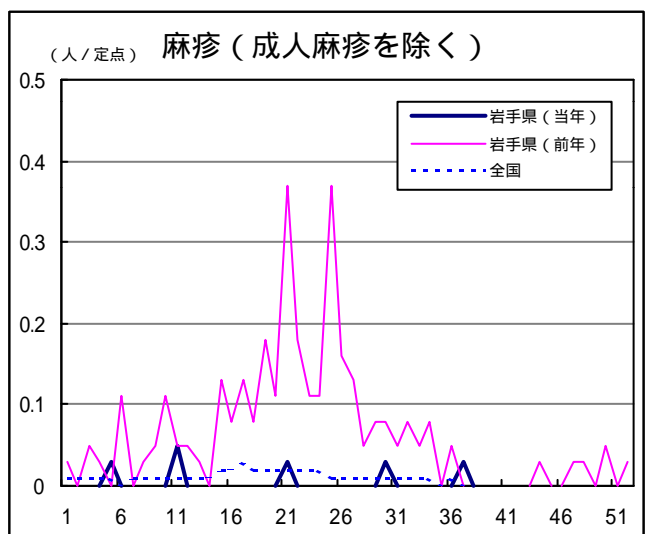
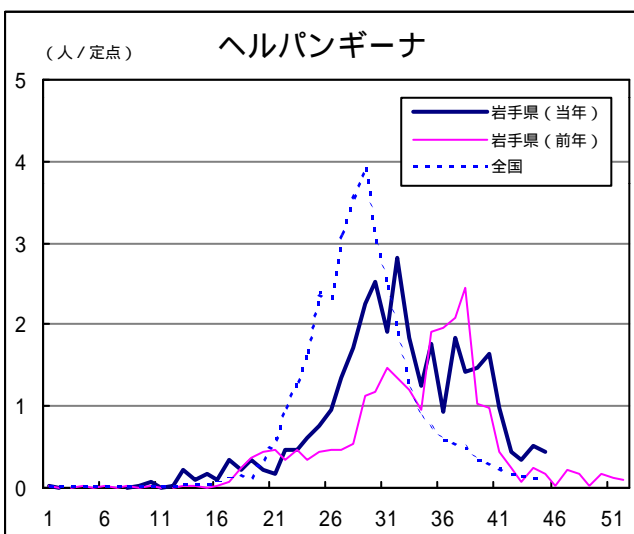
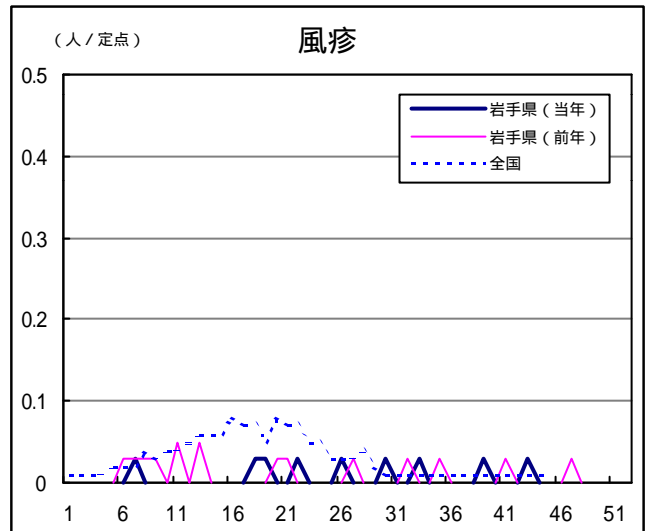
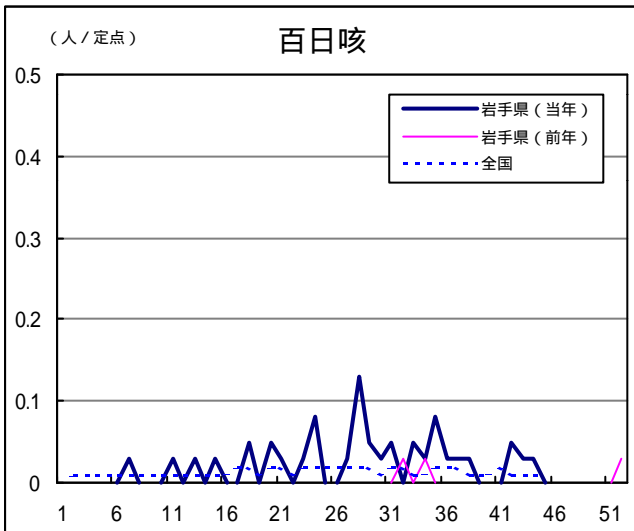
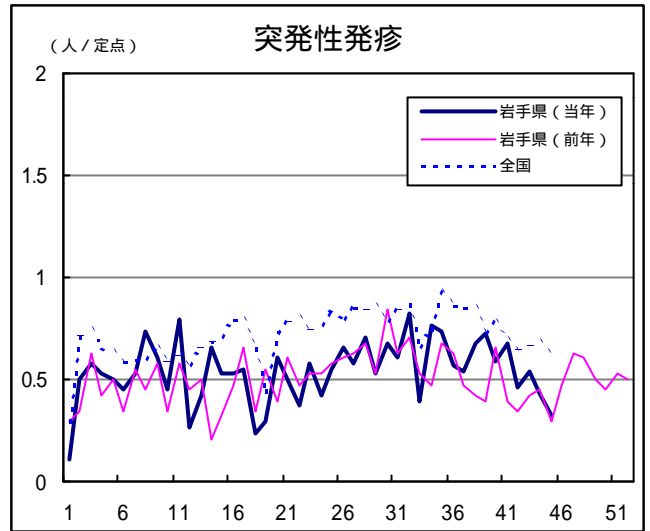
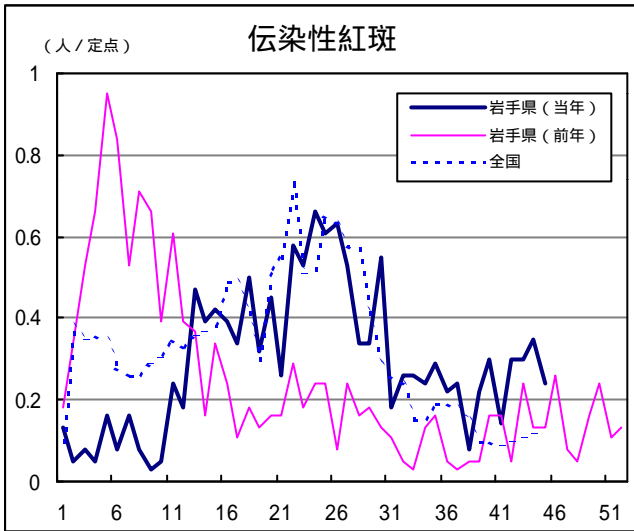
Q & A

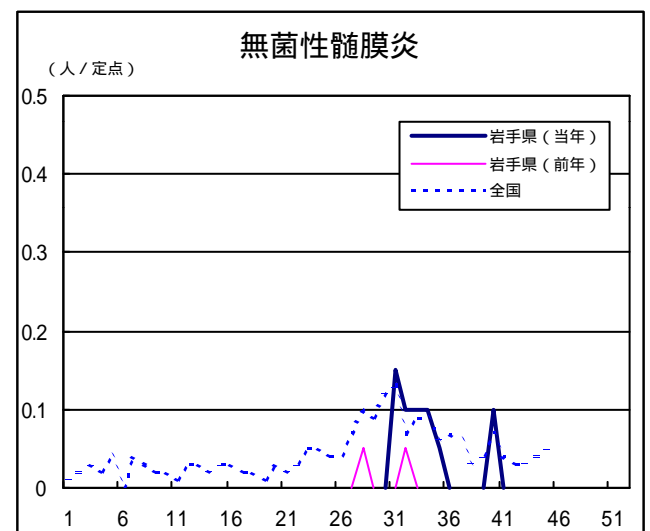
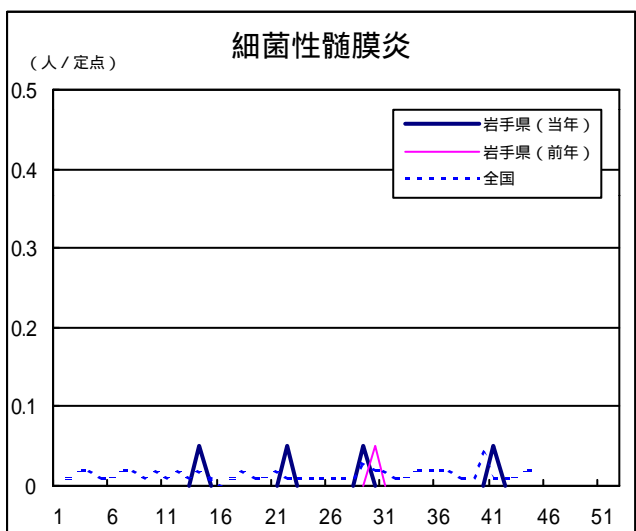
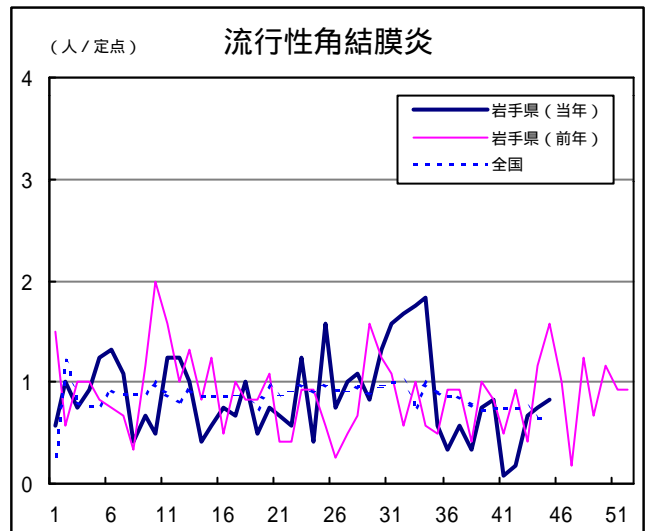
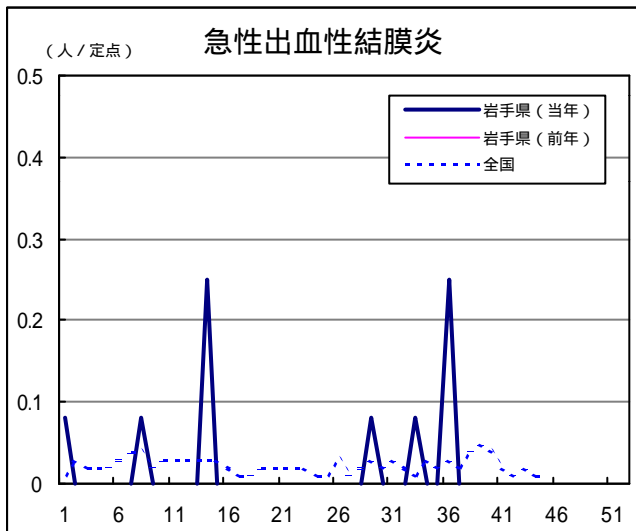
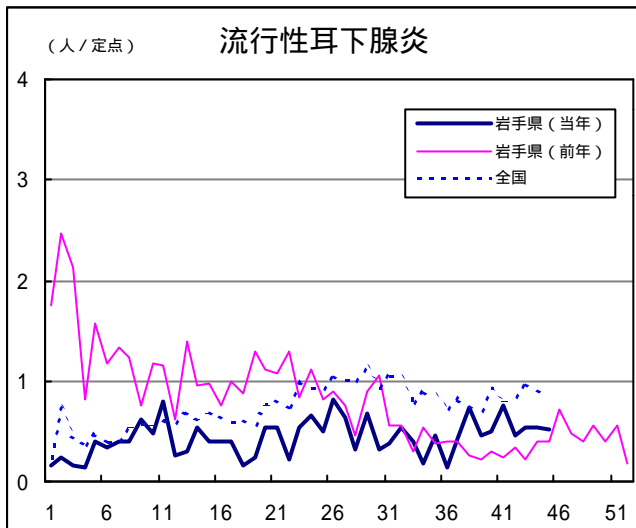
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

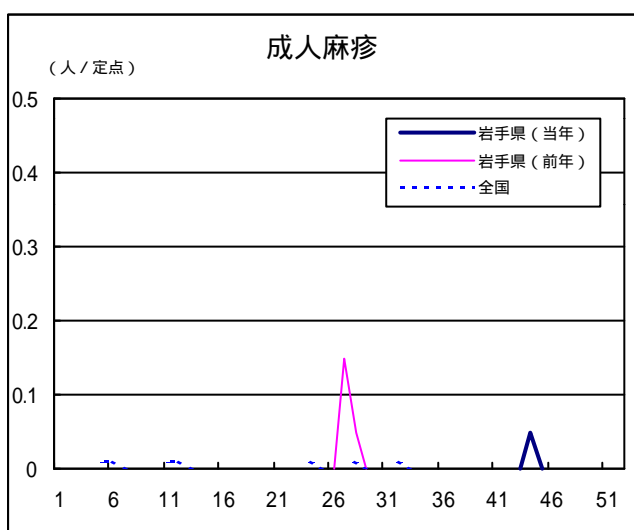
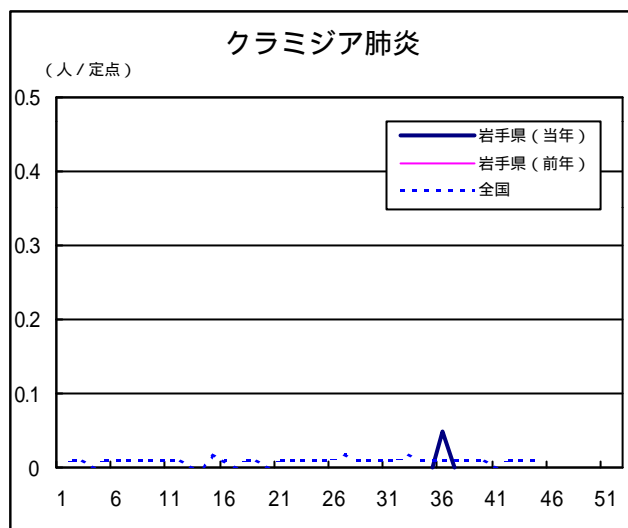
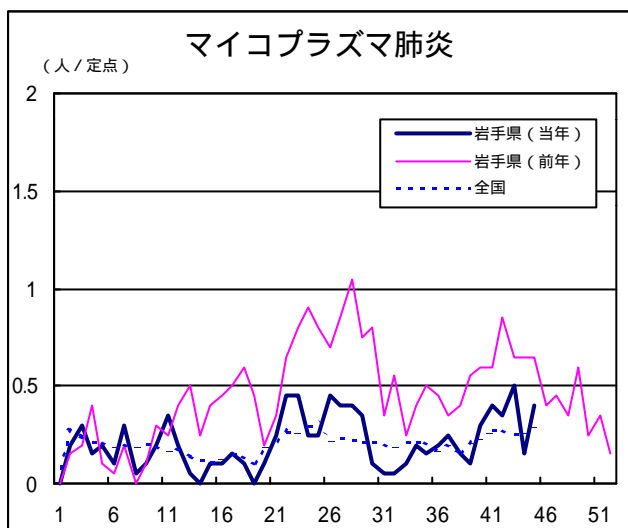
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail : CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	インフルエンザ	小児科定点	眼科定点	基幹定点
岩手県	62	38	12	20
盛岡	17	11	3	5
花巻	5	3	1	2
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	5	3	1	1
釜石	5	3	1	2
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする
「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。
 配信の登録は以下のURLからお願いします。
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症週報 平成16年第45週 平成16年11月12日発行
 監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会
 発行：岩手県環境保健研究センター
 岩手県保健福祉部保健衛生課
 事務局：岩手県結核・感染症情報センター
 （岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
 TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
 E-mail: CC0019@pref.iwate.jp
 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>
 <岩手県結核・感染症情報センター>
<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>